

可搬型階段昇降機

【ビッグキャリア】

品番：A D-W7BC

取扱説明書



～ も く じ ～

P2・・・	はじめに／ご使用前に
P3・・・	各部の名称
P4・・・	製品の仕様／各部の材質
P5・・・	梱包物
P6・・・	製品の組み立ての手順
P7・・・	製品の折り畳みの手順
P8・・・	使用方法（昇降前の準備手順／昇り手順）
P9・・・	使用方法（降り手順）
P10・・・	バッテリーと充電器の注意事項
P11・・・	バッテリーの特性と製品仕様
P12・・・	バッテリーの操作と表示

■はじめに

このたびは可搬型階段昇降機【ビッグキャリア】（以下：ビッグキャリア）ご使用になる前に必ず読んでください。本書は、ビッグキャリアの所有者の方及び、ご使用者の方へ必ずお守り頂きたいこと（安全上の注意事項、必ず実施頂きたいこと、取扱いの注意事項）を記載致しております。

- ご購入時のご使用前には**必ず良くお読みいただき**、正しくご使用ください。
- 本書は必要な時にすぐに読めるよう、お手もとに大切に保管下さい。
- 本書の内容について、ご不明な点、ご理解いただけない点がある場合は、当社または販売店までお問い合わせ下さい。

■ご使用前に

出荷時には、十分な検査をしておりますが、ご使用前に点検をお願い致します。
部品の破損、ボルト・ナットの脱落はないか、ガタつきや不具合はないでしょうか。点検をお願い致します。
ビッグキャリアの商品や付属品をご使用になる前に、気になる点がございましたらご連絡をお願い致します。




【警告】

- ビッグキャリアは、荷物を乗せて階段を昇降するものです。本来の目的以外には使用しないで下さい。
- 故障、異常のある時には、使用しないでください。
- 雨天時や、路面がぬれている場合は、**使用しないでください。滑り落ちる可能性があります。**
- モーターやバッテリーの発火の恐れがありますので、火の元へは近づけないでください。
- 最大積載量が200kgを超えてのご使用はおやめ下さい。
- 特殊な階段などのご使用はおやめ下さい。（らせん階段や、脚立等）
- 長時間ご使用にあたり、バッテリーやモーター等、熱くなった場合はご使用をおやめ下さい。
- ビッグキャリアが収まらないサイズでの階段の使用はおやめ下さい。

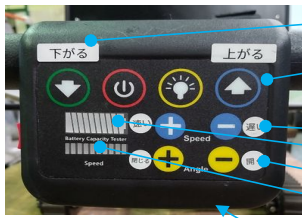
【注意】

- 台車でのご使用の際、溝や長い昇り降り坂でのご使用は危険です。
- エレベーターを使用の際、ドアの隙間に車輪が落ち込まないか必ず確認してください。
- 定期的に、点検・清掃・整備をして下さい。
ボルトやナットの緩み・脱落、フレームのゆがみ、ガタつき、クローラーの摩耗や劣化、泥やほこりなどはぬれた布でふき取って下さい。あと乾いた布で拭いて下さい。

- 保証書・・・保証期間は**1年間**です。但しバッテリーは**6カ月**となります。大切に保管をお願い致します。（別紙）
- アフターサービス・・・万が一故障や不具合がございましたら、お買い上げいただいた販売店または弊社まで恐れ入りますがご連絡をお願い致します。

	安全にかかわる注意情報を示してあります。
 警告	取り扱いを誤った場合、死亡・重傷・障害に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	取り扱いを誤った場合、物的障害の発生が想定される場合を示してあります。

■ビッグキャリア 各部の名称

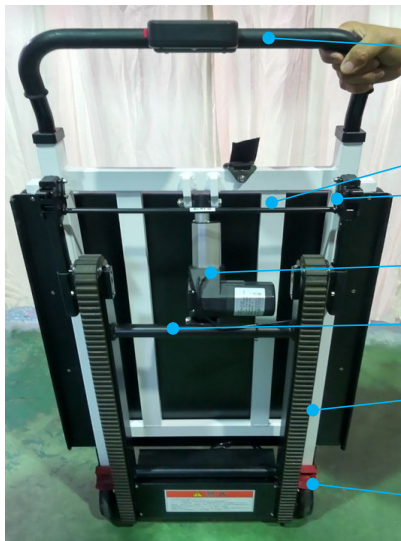


- リモコン(昇降時用)
- 左ボタン・・・下がる
- 右ボタン・・・上がる
- LED点灯ボタン
- リモコン電源ボタン
- スピードボタン +速い -遅い
- 電池残量計
- クローラベルト開閉ボタン+閉じる-開く
- スピードメーター

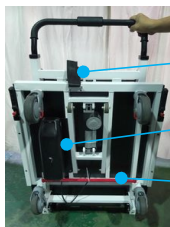
●荷台上げ下げスイッチ



- 昇降時用ハンドル (伸縮性)
- 荷台留めベルト マジックテープ
- 平坦面用ハンドル
- 本体フレーム
- 荷台
- 助手用ハンドルレバー (伸縮用)
- 後輪キャスター(傾斜して動かす時) 黒2輪
- 前輪キャスター (平坦面時使用) グレー4輪



- 昇降時用ハンドル
- 昇降時用ハンドル調整レバー (4段階下段含む)
- 平坦面用ハンドルレバー
- アクチュエーター
- クローラー用フットレバー (畳むとき用)
- クローラーベルト
- 後輪キャスターブレーキ
(赤いレバー下段押すとロック 上段押すとロック解除)



装着時裏側

- 荷台留めベルト マジックテープ
- バッテリー
- 荷台畳みバー



真上側

■製品の仕様

品名	可搬型階段昇降機荷物用 【ビッグキャリア】
品番	A D-W 7 BC
本体サイズ (高さX幅X奥行)	使用時: 1240X660X490 収納時: 1240X660X410
本体重量	56Kg
スロープ (長さX幅)	外寸: 1200X655 内寸1200X640
スロープ重量	9.6Kg
最大荷重	160Kg
昇降速度	歩行 4.5 歩/分 (高速時目安)
モーター	D C 3 6 V
バッテリー	D C 3 6 V 15 A h
充電時間	最長約 5～8時間 (使用状況による)
標準付属品	バッテリー (着脱式) / 専用充電器

※品質向上の為、予告なしで仕様変更の場合があります。

■操作者の条件

※操作者の条件	
操作人数	計 2 名 (リモコン操作 1 名 + 足元にて助手 1 名)
年齢	16歳以上70歳以下
身長	150cm以上
体重	45kg以上
病歴	発作性で病気などで倒れたことのない方
四肢の状況	両手・両足が不自由でない方
視覚障害	視覚や聴覚に問題のない方

■各部の材質



・本体フレーム	アルミニウム合金/鉄
・荷台	アルミニウム合金/鉄
・各ハンドルカバー	ポリウレタン系樹脂
・前輪/後輪	ゴム/プラスチック/鉄
・クローラー	合成ゴム
・スロープ	アルミニウム合金

■梱包内容

*ご購入後、下記の商品が入っているかご確認をお願い致します。

●ボギー本体



※畳んだ状態

●リチウムイオンバッテリー



●専用充電器



●スロープ



●六角レンチ2種(クローラー調整用)



●小物入れ (バッテリー・充電器・・・・)



●取扱説明書 (本書)

●保証書 (購入の場合)

■製品の組み立ての手順

図1



図2



図3

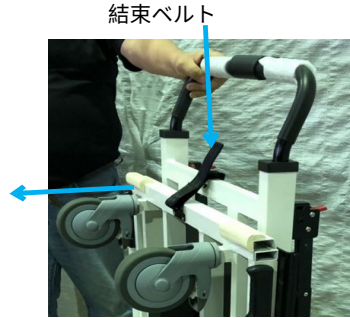


図4

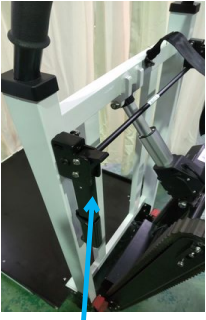


図5



クローラベルト開閉ボタン
⊕ 閉じる ⊖ 開く



平坦面用レバー

*バッテリーは初回は満量にいません。輸送の定格容量内にしています。満量にしてください。

充電の際はスイッチONにして充電してください。(10% -ジ参照)

①バッテリーを荷台裏側に上から下へセットします。*スイッチONにしてからセットしてください。

図2 充電済のリチウムイオンバッテリーを取付場所に①はめ込み②下へ奥までスライドさせて取付ます。

②図3 結束ベルト (マジックテープ) をはずし、荷台を起こす

③図4 本体を起こし、平坦面レバーを起こします

④図5 クローラベルト開閉ボタンで階段角度に合わせてひろげます。(無段階角度調整)

⑤図6 昇降時用ハンドル調整レバーを押しながら上げる (カチッと音がするまで) 3段階スロープを付けて荷物を載せ、終わるとスロープをはずす。

図6

高さ3段階



昇降時用ハンドル高さ調整レバー



スロープ取付穴2ヶ所



<組み立て完成写真>

■製品の折り畳み手順

図1

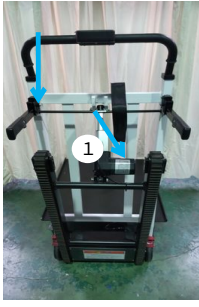


図2



開閉ボタン

図3

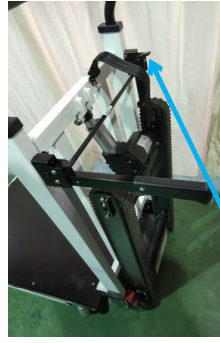
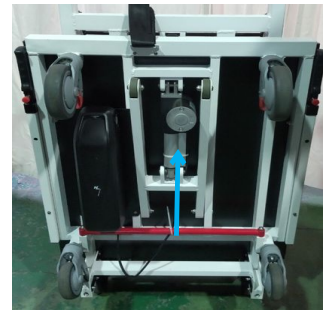


図4



平坦用レバー下げるボタン

図5



画像旧タイプ使用

図6



図7



①左右共にキャスターのロックがONになっていることを確認して下さい。

②図1①のレバーを下へ押しと昇降時用ハンドルが下がります。

_(ハンドルには手を添えて下さい)

③クローラーは、図2ベルト開閉ボタンで閉じます。図3の様に折り畳むことができます。

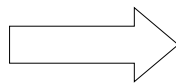
④荷台の畳み方は、図4の様に荷台の下の赤いレバーを矢印の様にモーター側に上げると、図4のように折り畳むことができます。(この時、ビッグキャリアを寝かした状態にして下さい。)

⑤折り畳んだ後、荷台が広がらないように固定ベルトで留めてください。図6図7

⑥平坦レバーは黒いボタンを下げると畳めます。図3

<広げた状態>

<折り畳み完成写真>



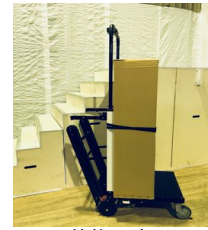
■使用方法 (昇降前の準備手順／昇り手順)

<昇降前の準備手順>

- ①キャスターにロックがONになっている事を確認して下さい。
- ②荷物を荷台に載せませんが必要であればスロープを付けて載せてください
- ③荷物を荷台に乗せ、固定ベルトで装着して下さい。
(たるみがなく、また締めすぎないように、荷物調整して下さい。)
- ④十分に充電されたバッテリーの電源をONにします。
- ⑤リモコン操作の電源をONにします。



スロープを付けて



荷物固定

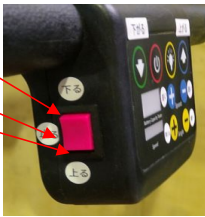
※必要に応じて、夜間や暗い階段などでは、足元などを照らすライトを点灯してお使いいただけます。

これで準備は完了です。

<昇り手順>

- ①図1「ビッグキャリア」を階段に近づけ、荷台を上げてからクローラーベルトを広げます。一で開きます上側押すと上がっていきます。

上る
停止
下る



下側押すと下がる

無段階のためお好みの角度で真ん中に戻すと止まります。
荷台の角度が決まれば必ず真ん中の停止にしてください。



- ②図2の操作ボタンの右ボタン「上る」を押すと、クローラーが回転し、昇って行きます。※ボタンを放せば止まります。

※図4スピード調節は、走行中も調節出来ますが初めに調節してください。

- ③昇りきると、ビッグキャリアを起こした際に前輪と後輪が水平になるまでそのまま後ろへ下がって下さい。

※前輪が一段でも下で着地すると、階段から落下する危険がありますので必ず図3の様に、前輪が後輪と水平に着地できる事を確認してから、起こして下さい。

図1

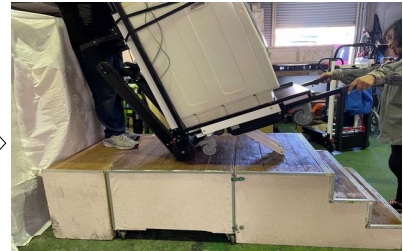
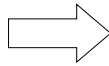


図2

電源 ライトボタン 上るボタン



クローラベルト開閉ボタン

図3



図4



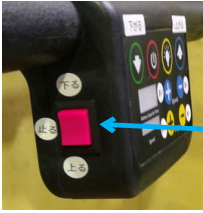
スピードメーター スピード調整ボタン

■使用方法 (降り手順)

<降り手順>

①図1の様に、「ビッグキャリア」の前輪が落ちないように確認しながら階段の端に近づきます。

②図2荷台を上げてから図4のリモコン操作の左ボタン「下がる」押すと前に進み、階段とクローラーが平行に沿うようにゆっくり進んでいきます。**※ボタンを放せば止まります。**



荷台上げ下げボタン

③図3のように下まで降りた際、クローラーが一番下の段に接地したことが確認出来れば、起こすことができます。

図1

図2



図3



図4



降りるボタン

■ バッテリーと充電器の注意事項



～バッテリーの取り扱い中 感電や火災を防ぐために～

- バッテリーケースに損傷や傷がある時、または異臭がする時は使用しないでください。
(異常を感じたら、すぐに販売店または弊社までご相談下さい。)
- バッテリーに水をかけたり、水の中に入れてください。発熱、発火、破損、故障の原因となります。
- バッテリーを分解・改造はしないでください。
- バッテリーを火中に投入したり、過熱はしないでください。発熱、発火、破損、故障の原因となります。

～充電器の取り扱い中 感電や火災を防ぐために～

- 充電器を他の電気機器等に使用すると、火災や破裂の原因になりますので使用しないでください。
- 充電器を水で濡らしたり雨中で使用しないでください。感電や火災の原因になります。
- 電源プラグを根元まで確実に差し込んで下さい。
差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。
- コードの上に物を乗せたり、はさんでの固定はしないでください。火災や感電の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグを取り扱ったり、充電端子に触れたりしないでください。感電するおそれがあります。
- コードを束ねた状態で使用したり、充電器本体に巻きつけて保管しないでください。
- コードの損傷により火災や感電の原因になります。
- 充電器を落としたり、衝撃を与えないでください。発熱・発火・破損の原因となります。

～充電中 感電や火災を防ぐために～

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないで下さい。
たこ足配線などで定格を超えると発熱により火災の原因となります。
 - 充電中は長時間、皮膚を充電器の同じ場所に触れさせないでください。低温やけどのおそれがあります。
 - 幼児やペットが触れるところに放置しないでください。感電や火災、故障の原因になります。
 - 充電中に周囲にカバーしたり、上に物を置かないでください。内部が発火し、火災のおそれがあります。
 - ガソリンなどの引火物や引火性ガスの近くでは充電しないでください。火災や発熱などの原因となります。
 - 電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いて下さい。湿気などの絶縁不良となり、火災の原因になります。
 - コードが損傷している時は使用しないでください。火災や感電のおそれがあります。
 - 充電がいっぱいになるとランプは赤色から緑色にかかります。自動では切れません。
 - 緑色になるとコンセントから抜いてください。そのまま放置は火災の原因にもなります。
- 注：充電するときはバッテリーのスイッチを必ず「ON」にしてください。充電終わると必ず「OFF」にしてください。

■ バッテリーの特性と製品仕様

らく段は、リチウムイオンバッテリーを装備しております。

このバッテリー： リチウムイオンバッテリー 15.6Ah

リチウムイオンバッテリーは軽量で電池容量に優れたバッテリーですが、以下の特性があります。

- ・過度の暑い環境／寒い環境で性能が低下する。
- ・使用していなくてもわずかず放電する。
- ・バッテリーの残量にかかわらず、充電できる。
- ・満充電のバッテリーを繰り返し充電すると劣化が早くなる。

※充電に適した環境

過度に暑い場所や寒い場所では正しく充電できないことがあります。

以下の充電に適した環境で行って下さい。

- ・温度が15～25℃の室内
- ・雨や水にぬれないところ
- ・直射日光に当たらないところ
- ・風通しがよく湿気がないところ
- ・幼児やペットが触れられないところ

※バッテリーの寿命と交換

バッテリー容量は充放電を繰り返し（700～900サイクル）行くと、新品の時の約半分にまで低下します。また長期間保管している時も、わずかずつですが、バッテリー容量は低下します。

バッテリー容量が低下すると、一充電当たりの走行距離が短くなります。充電しても回復の兆しがなければ、交換時期です。

出来るだけ早めのバッテリーを交換して下さい。

なお、この場合の交換は有料となります。

※充放電の「1サイクル」とは、満充電したバッテリーをバッテリー残量が0（ゼロ）になるまで使用し、再び満充電にする一連の工程をいいます。

※バッテリーの交換時のお願い

リチウムイオンバッテリーは資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）で、使用後の回収および再資源化が義務付けられています。交換したバッテリーの回収は、ご購入の販売店または弊社にご依頼下さい。



※バッテリーの充電方法

- ①充電器とバッテリーをつなぎます。
 - ②コンセントを差し込みます。
 - ③バッテリースイッチをONにする。
(充電器のランプが赤から黄緑色に変わると、充電が完了です。)
- ※念の為、バッテリー本体のメモリでもご確認ください。

蓄電池	品番・種類	リチウムイオンバッテリー
	定格電圧	DC 36V
	定格容量	15.6 Ah
充電器	品番・形式	GJS150-4200300
	電源	AC 100-240V 50-60Hz
	消費電力	DC 4.2V 3.0A
	充電時間	5～8時間

※充電時間は、お買い求めいただいた「ボギー」に装備されているバッテリーと充電器を使用して、バッテリーの残量ランプの1灯点滅まで使用した時、満充電までのおおよその時間です。バッテリーの種類および充電器の種類によって充電時間は異なります。

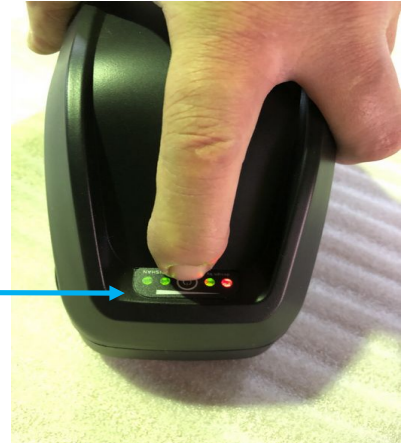
■バッテリーの操作と表示

バッテリー本体の表面には下記の様にボタンとメモリがあります。

右端にありますメモリの中央ボタンを押すと、充電残量を示すランプが灯ります。（離すと消えます）

【参考】4つのランプが灯り、緑3個で満充電できてます。
電池が減少すると緑のランプが1個ずつ消えていきます。
赤色一つで要充電ですが緑1個で充電される方が充電時間が早いです。

※使用状況・環境により変動します。



バッテリー本体の表面と裏面には下記の様にボタンや充電器差し込み口があります。



主電源（本体にシール表示有り）
○がON／－がOFFです。
（使用しない時はOFFにして下さい。）



本体に取付るとスイッチは真下にきます。



充電器差し込み口

盗難防止鍵穴

バッテリー-検査用
(メーカー使用)



本体との結合部

半分凹んでる面を左側にして中央ではめ込み
左へ最後まで押し込むと装着できます。
はずす時は右へ押します。
その時バッテリーが落ちないように気をつけて
ください。

■こんな時

*クローラーベルト動かない	充電できていますか バッテリーがキチンと奥まで入ってますか
*残表示が出ない *足元ランプがつかない	充電できていますか バッテリーが正しくセットされていますか
*充電ができない	バッテリーをONにして充電してください。 充電終わると必ずOFFに!

よくある動かない原因はバッテリーがキチンと入ってないことが多いです。
今一度確認お願いいたします。

*解決しない場合は販売店までご連絡ください。



株式会社ジャパンケアハート
〒454-0013 愛知県名古屋市中川区八熊2丁目1-1
TEL: 052-212-6400 FAX: 052-212-6401